

ひまわり通信

株式会社ヨコレイ ひまわり発電所

令和5年5月
第141号

皆様こんにちは、設計技術課のイノウです。

朝晩の寒暖差が大きく、服装を決めるのが難しい日が続いていますね。寝冷えなどしないよう気を付けましょう。

それでは今月も、ひまわり通信にお付き合いください。

令和5年度ヨコレイ安全スローガン

『安全はひとり一人の心がけ
必ず行う作業の確認！』

今年度のヨコレイ安全スローガンをご紹介します。社員から募った中から上記スローガンが決定し、それを使用した安全ポスターを作成いたしました。

来月6月は「全国安全週間（7/1～7/7）」の準備期間にあたり、弊社社員及び協力会社の皆様が参加する「安全大会」開催が控えております。そこでは安全意識を高めるための講義や、1年間の現場管理の振り返りを行います。

このスローガンを常に心に留め、業務災害ゼロ、通勤災害ゼロを達成できるよう関係者一同努めてまいります。

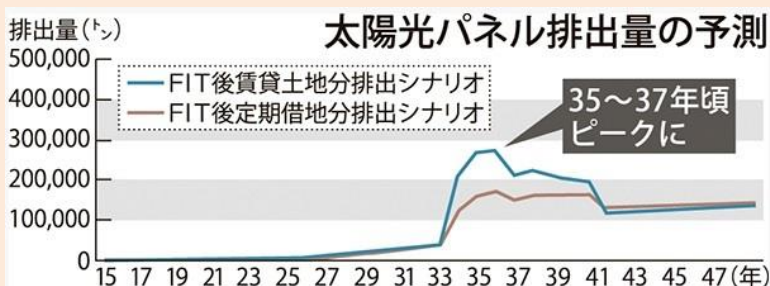


再エネ設備リサイクル 環境・経産省が制度検討に着手

環境省と経済産業省・資源エネルギー庁は4月24日に開いた有識者会合で、太陽光や風力など再生可能エネルギーを活用した発電設備の適切な廃棄、リサイクルの促進に向けた制度検討に着手しました。

資源エネルギー庁は、太陽光発電パネルの廃棄量が2035～37年にピークを迎えて、年17万～28万トンに達するとの見通しを提示しました。将来大量廃棄が見込まれる発電パネルから銅やアルミ、レアメタルなどの有価金属を適切に回収する仕組みを整えます。太陽光パネルのガラスや風力発電

ブレードの繊維強化プラスチック（FRP）などのリサイクル、太陽光パネルに使われる鉛やカドミウムなどのパネル含有物質の情報開示の在り方や適正処理なども検討され、年内に結論を得る方針です。



再エネの「出力制御」急増 大規模停電の恐れも

全国の送配電会社が再生可能エネルギー事業者に対し一時的な発電停止を指示する「出力制御」が、急増しています。太陽光発電などが急速に拡大したことで、電気の過剰供給が大規模停電を引き起こすことを回避する必要に迫られているためです。電気は発電量と消費量を常に一致させる「同時同量」が必要で、バランスが崩れると周波数が乱れ、停電につながる恐れがあります。よって出力制御は、寒さや暑さが和らぎ冷暖房による電力需要が減少する春・秋の休日かつ、太陽光の発電量が増える晴天時に増加します。

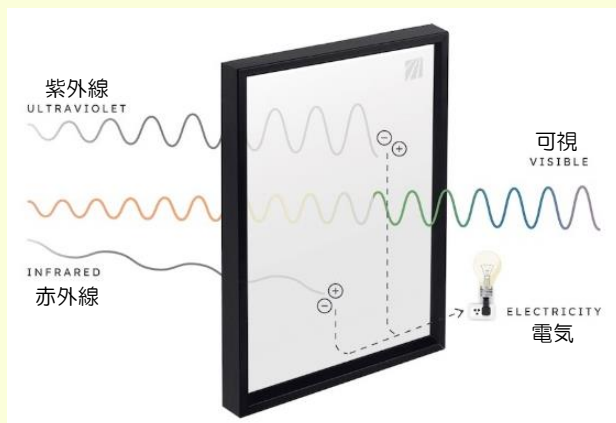
資源エネルギー庁によると、全国10エリアのうち北海道、東北、中国、四国、九州の5エリアでGW期間中に出力制御が行われました。政府は広範囲に電気を融通できるようにする送電網の強化や、出力制御がしやすい火力発電の稼働抑制などの対応策を急いでいます。なお、10キロワット未満の家庭用の太陽光発電は出力制御の対象外です。



透明な“窓タイプ”の太陽光パネルを駅に導入、高輪ゲートウェイ駅に

ENEOSホールディングス、JR東日本、YKK AP、日本板硝子（NSG）は2023年4月、高輪ゲートウェイ駅構内において透明な窓型の太陽光パネルを利用した発電実証に取り組むと発表しました。今回の実証で利用するのは、米ユビキタスエナジーが開発した透明な太陽光発電窓パネル「UE Power」。

紫外線と赤外線を利用して発電が可能で、一般的な窓と同程度の透明度を維持しつつも、遮熱性と断熱性に優れているのが特徴だということです。この実証において同パネルの有効性が確認された後は、ビルなどへの展開および、将来の電力供給を視野にいった太陽光発電システムへの接続など、新たな実証を検討するとしています。



☀️ヨコレイ太陽光発電 今月の実績☀️

(期間：4/2～5/1) ※ () 内は前月の実績

- 発電した電気量：942.4 kWh
(776.5 kWh)
- 東電への売電量：253.0 kWh
(161.0 kWh)
- 売電金額：9,361円
(5,957円)

■この期間の横浜市の天気概況 <気象庁HPより>

※ () 内は前月の実績

日照時間：204.9時間 (169.4時間)
平均気温：16.6℃ (13.2℃)

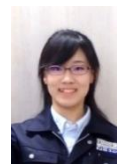
私たちが『ひまわり通信』を
担当しています



アゲナ



カサノ



イノウエ



クロダ

(株)ヨコレイ 太陽光発電専門サイト

ひまわり発電所

ひまわり発電所

検索

☎️ 0120-37-4501

(受付時間 9:00～18:00 土日祝日を除く)

※送付停止をご希望の方は、ご連絡ください※